

鉄建建設グループ 調達方針

鉄建建設グループは、鉄建建設の「経営理念」及び「企業活動指針」に基づき、安全で良質な社会基盤を創造することを通じて社会の繁栄に貢献し、持続的に成長することで、家族に誇れる働きがいのある企業をめざしています。この理念のもと、調達活動においてもサステナビリティを重視し、遵守すべき事項を「鉄建建設グループ 調達方針」として定めます。鉄建建設グループは、本方針に基づき、協力会社・調達先などのビジネスパートナーと互いの立場を尊重し、良好なパートナーシップを築いてまいります。

調達方針

1. 法令・社会規範の遵守：

事業活動を行う国・地域で適用されるすべての関係法令や国際的な行動規範、社会規範を遵守した調達活動を行います。

2. 公正で健全な調達活動：

高い倫理観を持ち、公正で健全な調達活動を実践します。

3. 協力会社・調達先との良好なパートナーシップの構築：

協力会社・調達先との相互信頼関係に基づき、お互いの技術力の向上を図るとともに、様々な課題の共有・解決により、良好なパートナーシップの維持・強化に努めます。

4. 人権の尊重：

「鉄建建設グループ人権方針」に基づき、サプライチェーン全体で人権を尊重する取組を推進します。

5. 労働安全衛生の確保：

「技術の鍛磨から究極の安全へ」の安全理念のもと、事業に関わるすべての労働者の安全衛生を確保します。

6. 地球環境の維持向上：

サプライチェーン全体での環境負荷低減を進め、脱炭素・循環型・自然共生社会の実現に貢献していきます。

7. 品質の確保：

「信用と技術」を基本として、お客様に喜んでいただける安全で良質な社会基盤の創造を実現するため、協力会社・調達先の皆様と共に、品質と技術の向上に取り組みます。

8. 災害時リスク管理体制の構築：

平常時から災害に備え、サプライチェーン全体でのリスク管理体制を確立します。

9. 情報セキュリティの確保：

調達活動において知り得た個人情報および機密情報を適切に管理し、サプライチェーン全体での情報漏えい防止を徹底します。

10. 社会への貢献：

協力会社・調達先の皆様と共に、建設事業を通じて社会の継続的な発展に貢献するとともに、地域社会の活性化に寄与していく企業市民をめざします。

制定日 2025年10月15日

鉄建建設株式会社

代表取締役社長

伊藤泰司